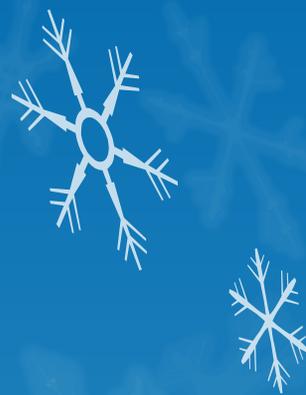


平成30年度山形県立博物館 歴史文化講座 第2回



幕末期における

村山郡の百姓と代官所

—尾花沢『宗尹日記』を読む—

日時 ▶ 平成31年1月20日 日
13:30～15:30

会場 ▶ 山形県立博物館 講堂

講師 ▶ 荒武 賢一郎 氏

東北大学東北アジア研究センター
上廣歴史資料学研究部門 准教授

申し込み
不要

参加費
無料

※展示室をご覧になる場合は
別途入館料が必要です。

今回の講座では、幕末維新期の尾花沢で活躍した鈴木宗尹（そういん）という人物を取り上げます。宗尹は20歳代半ばから35年間におよぶ日記を書きのこしており、地域のリーダーとしてさまざまな問題に向き合っていた足跡を確認することができます。その膨大な日記から、幕末期の出羽国村山郡に関する地域情報を整理し、当時の社会状況をみなさんとともに「発見」できればと考えています。（講師より）

この講座は、「歴史文化資料保全の大学共同利用機関ネットワーク・東北大学拠点」の協力を得て実施します。

お問い合わせ

山形県立博物館

〒990-0826 山形市霞城町1-8

TEL:023-645-1111